



2009  
 新年号  
 No.56

発行 徳島市かちどき橋1丁目41番地 TEL 088-622-8158 FAX 088-626-5411  
 URL : <http://www.toku-forest.com/> E-mail : [info@toku-forest.com](mailto:info@toku-forest.com)



夫婦池（美馬郡つるぎ町）

Contents

新年のご挨拶（県森連・代表理事会長） .....	2
平成21年年頭挨拶（全森連・代表理事会長） .....	3
平成20年度（第1回）森林組合役職員研修会 .....	4
平成20年度「間伐・間伐材利用コンクール」受賞者のお知らせ .....	5
緑の雇用担い手対策事業・集合【専門】研修 .....	6
平成20年度山行苗木価格表 .....	7



# 新年のご挨拶



徳島県森林組合連合会

代表理事会長 杉本直樹

新春を迎え謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

皆様方におかれましては、お健やかな新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

また、日頃より本会運営につきまして、格段のご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、昨年前半は、資源価格の歴史的な高騰とエネルギー問題、後半は一転し、米国発のサブプライムローン問題に端を発した世界的な金融危機により、日本経済に大きな打撃を与えました。その結果、実体経済にも大きな影響が及び、われわれの事業環境は今後もさらに厳しいものとなることが予想されます。

このような状況の中、徳島県におかれましては「オンリーワン徳島計画（第2幕）」の基本目標のひとつである「経済飛躍とくしま」の中において、「林業飛躍プロジェクト」を重要施策として積極的に推進されており、新間伐システムにより生産された間伐材は合板原木への供給体制が構築され、さらにはチップ原材料としてC級材が有効活用される等、着実に間伐や長伐期林施業の実施が進み、地球温暖化防止に資する環境面で大きな役割を果たすこととなりました。

また、今年で4年目となる森林組合系統運動「環境と暮らしを支える森林・林業・山村再生運動」には、さらに積極的に取り組み、組織体制の強化と事業量確保に努めるとともに、徳島県森林組合広域合併基本計画に基づき、平成23年度末までに5組合に再編し、すべての森林組合が中核森林組合となるべく、これまで以上に強力な推進を図っていく方針であります。

本会といたしましても、引き続き国・県のご指導とご支援を賜りながら、連合会の果たすべき機能と役割を十分発揮し、森林組合の発展に資することができるよう、組織・事業改革に取り組んで参る所存であります。

最後になりましたが、森林組合系統の益々の発展と、組合員の皆様方のご健勝を心から祈念いたしまして新年のご挨拶といたします。



## 平成21年 年頭挨拶



全国森林組合連合会

代表理事会長 國井 常夫

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、ご健勝のうちに新年をお迎えのこととお慶びを申し上げますとともに、平日頃からの森林組合活動へのご支援、ご協力に厚くお礼申し上げます。

さて、昨年日本経済は、激動の1年でした。一昨年の改正建築基準法の影響が続き、新設住宅建築着工戸数は激減しましたが、一方、国内森林資源の充実、原油の高騰、国際的な木材需要のひっ迫等により国産材に対する期待は高まり、また、七月の北海道洞爺湖サミットでは、森林減少・劣化からの排出削減や違法伐採対策等環境問題が大きく取り上げられ、森林の重要性がアピールされました。しかし、10月にアメリカに端を発した100年に一度といわれる世界的な金融危機は、株安・円高を招き、我が国経済に大きな影響を与えています。まさに暗雲が立ちこめていると言わざるを得ない状況です。

そのような中、12月には森林・林業の重要性と山村の窮状を訴える全国から森林組合長をはじめとした林業関係者1,200名が結集し、「森林・林業振興全国大会」を開催いたしました。大会には、歴代首相としては初めて、麻生首相にご臨席を賜わるとともに石破農林水産大臣、河村官房長官、森法務大臣、保利自民党政務調査会長、岩永自民党林政調査会長等多くの国会議員や内藤林野庁長官、全中、全漁連はじめ多数の友好団体にご出席いただき、「森林・林業・山村の再生と国産材復活」を求める決議を採択したところです。

ご案内のとおり森林は、国土の保全、水資源のかん養をはじめ多面的機能な機能を有しており、これの持続的発揮に対する国民の期待はとみに高まっております。特に、地球温暖化防止対策については、国際的な約束事である森林吸収目標1,300万炭素トンの達成のため森林の整備・保全に多大な力を注ぐとともに、国産材の利用拡大、担い手対策の充実、間伐材・未利用資源の採算化、低コスト林業の確立に向け、地域住民、NPO、企業、消費者、行政とも幅広く連携していく必要があります。

このような中、森林組合系統では、平成18年度より「環境と暮らしを支える森林・林業・山村再生運動」を全国運動として展開しており、今年で4年目を迎えます。この運動は、改革プランの課題を引継ぎながら、「施業共同化」、「国産材安定供給」、「経営革新」の3テーマに全系統組織をあげて取組み、国産材の生産と安定供給体制を確立し、組合員の期待に応え得る森林組合系統の組織・事業体制へと変革を進めることにしています。

厳しい中ではありますが、低炭素社会の実現に向け、系統一丸となって、明るい林業と山村の展望を切り開いていけるよう、努力して参る所存でありますので、これまで以上のご支援とご協力をお願いいたしまして新年のご挨拶といたします。

## 平成20年度(第1回)森林組合役職員研修会

開催日 平成20年10月9日

場 所 徳島県森林林業研究所



平成20年10月9日、徳島県森林林業研究所において「平成20年度（第1回）森林組合役職員研修会」を開催したところ、各森林組合役職員をはじめ、県関係機関からも多数のご出席をいただきました。

今回の研修内容はいつもに増して多岐にわたり行われましたが、特に注目すべきは現在、国民的関心事項でもある「裁判員制度について」の研修であります。講師には徳島家庭裁判所首席書記官並びに徳島検察審査会事務局長の2名をお迎えし、制度の説明や解説を分かりやすく行っていただきました。その後の質疑応答についても参加者より様々な疑問が寄せられ関心の高さが伺われました。

また、開催に先駆け「林業退職金共済制度普及協力理事長表彰伝達式」が執り行われ、本年度は三好西部森林組合が授与されました。

なお、研修内容については下記のとおりとなっております。

研 修 内 容	講 師
「国土利用計画法に基づく届出制度について」	徳島県 用地対策課 土地利用推進担当主事 三木 優美 氏
「林材業労働災害防止計画について」及び「事業体における安全衛生管理体制の向上及び自主的な災害防止活動について」	林業・木材製造業労働災害防止協会 徳島支部事務局長 栗飯原 勝芳 氏
「今後の造林・間伐事業の展開について」	徳島県 林業飛躍プロジェクト推進室 プロジェクト担当主査 鎌倉 満行 氏
「徳島県林業労働安全衛生推進大綱について」	徳島県 林業飛躍プロジェクト推進室 林業経営担当技術課長補佐 網田 克明 氏
「裁判員制度について」	徳島家庭裁判所首席書記官 増田 耕一 氏 徳島検察審査会事務局長 山口 智也 氏
「人権問題に関するアンケート調査結果について」	徳島県森林組合連合会 参事 後藤 尚之

# 平成20年度「間伐・間伐材利用コンクール」

全国森林組合連合会会長賞受賞【美馬森林組合】



この度、美馬森林組合が平成20年度「間伐・間伐材利用コンクール（林業事業者による森づくり）部門」において全国森林組合連合会会長賞を受賞されました。

美馬森林組合においては、管轄内の森林の地形が急峻で、土質が軟弱なことから災害防止と低コスト化を図るため、幅員を2mと最小限に抑えた作業路を高密度に開設するとともに、列状間伐を実施し、小型スイングヤード、小型プロセッサ、フォワーダを組み合わせた3点セットでの効率的な搬出間伐を実施しています。

また、間伐材は、直材は木材市場を通じて製材工場へ、小曲材は合板工場へ、小径木等はMDFの原料として供給しており、間伐材を有効利用し、森林所有者への高い利益還元を実現しております。更には本システムの導入により、3人の新規採用を確保できたことに加え、平成21年度には2セット体制からもう1セット増加し、搬出間伐面積の更なる増加を目指していることなどが認められ、今回の受賞に至りました。



## 美馬森林組合

〒779-3634 徳島県美馬市脇町字小星700-1

TEL 0883-52-3302 FAX 0883-52-5507

HP <http://www.mima-forest.jp/>



# 緑の雇用担い手対策事業

## — 集合【専門】研修 —



今回実施された『緑の雇用担い手対策事業・集合【専門】研修』は、8月に行われた集合【基礎】研修で基本的な知識を学んだ後、専門的な知識・技術を習得するのが目的であり、11月5日～11月14日（延べ6日間）にわたり今年度の基本研修生16名に対し、下記のとおり実施されました。

特に現地実習においては、未整備となっている密集したヒノキ林を研修フィールドに選び、研修生を3班に分け、各班に1名ずつ講師を配属し実践さながらの伐倒・かかり木処理及び徹底した安全指導を行いました。

また、この研修では、徳島県森林林業研究所が実施されている機械集材装置運転特別教育を受講してもらい、研修生全員が機械集材装置の運転資格を取得されました。



現地実習の様子



トビ技能講習の様子

### 【研修内容】

月 日	時 間	講 習 科 目	主 な 講 習 内 容	
11月5日	水	08：40～16：30	機械集材装置運転特別教育	法令・操作・点検・整備
11月6日	木	08：30～17：00	機械集材装置運転特別教育	運転実技
11月7日	金	10：30～12：00	安全作業の基本	安全なかかり木伐木造材作業
		13：00～14：00	安全作業の基本	安全な集材・荷かけ作業
		14：15～16：00	安全作業の基本	安全なかかり木処理作業
11月12日	水	10：30～16：00	GPS測量講習	GPS測量の理論、測量実習
11月13日	木	10：30～16：00	現地実習	安全なかかり木処理作業
11月14日	金	10：30～16：00	トビ作業技能講習	トビの基本と応用

## 平成20年度 山行苗木価格表

樹種	規格	苗長 (cm)	径 (mm)	販売価格 (円)	
すぎ	2年生	35~65	6以上	70.4	
	3年生	3~1号	45~75	9	73.7
		4号	35~45	8	66.3
	2年生	35~85	6.5	90.5	
ひのき	2年生	35~60	5以上	76.7	
	3年生	3~1号	45~70	7	80.0
		4号	35~45	6	71.6
あかまつ	2年生	1~4号	20~50	5	48.3
くろまつ	2年生	1~3号	20~40	6	48.3
くぬぎ	1・2年生	40上	6	66.9	
備考	1 この苗木価格は、無病健全な苗木価格であり、苗木の長さは、地上部における幹の長さとし、太さは地上部1.5cmの箇所における直径とする。 2 苗木価格は、県森連渡し {1年生(クヌギを除く。)} は、県苗組渡し。} であり、運賃、森林組合取扱手数料は含まない。 3 価格には、消費税は含まない。 4 価格は、平成20年度から適用する。(H20.12.17~H21春) 5 山行苗木プール運賃は1本当たり2円。(ただし、少量の場合は別途運賃とする。)				

### お客様各位

- ①上記価格表以外の苗木も多数扱っておりますので、お問い合わせ下さい。
- ②その他、見積等ございましたら、いつでもお申し付け下さい。



林業退職金制度は  
**安心・確実**  
 をテーマとしています！！

お問い合わせは  
 徳島県森林組合連合会まで

林退共本部HP:<http://www.rintaikyo.taisyokukin.go.jp>



# ご存知ですか。 今も続いている 同和問題。

## 同和問題＝人権侵害とは、なに？

今から400年ほど前、全国統一を果たした江戸幕府は体制維持のため「士・農・工・商」の身分制度を定め、その下に「えた、ひにん」という身分を設けました。

大多数にとって厳しく不満の絶えない暮らしにあって、幕府は「自分たちよりひどい暮らしの人間もいるのだ」と仕向けることで不満をそらそうとしました。そのような人達が強制的に住まわされたところを被差別部落、また同和地区と言います。ここに同和問題のはじまりがあるとされています。

## こんな差別がまだ残っています。

### 結婚にみられる差別

結婚は男女ふたりの意志のみによるもの。しかし実際には、縁談の相手の身元を調べたり、子供の結婚相手が同和地区の人とわかると反対するなど、同和地区の人々に対する結婚差別が残っています。

### 就職にかかわる差別

採用は、本人の仕事への適性や能力のみで決められるべきもの。しかし本籍地や家族の職業などを履歴書に書かせたり、面接の際に聞いたりして採否を決めるなど、同和地区の人々に対する就職差別が残っています。

**全国森林組合連合会  
人権問題啓発推進事業**